

令和元年度生涯学習部研修会(飛騨地域)報告

日 時：令和元年 11 月 24 日(日) 9：30～12：30

場 所：久美愛病院 2階

テーマ：「理学療法士が“地域”で必要な専門以外のスキル ～生活モデルの視点～」
ショートケースディスカッション

講 師：上井 雅史 先生 (株) ケアトピック 常務執行役員

小幡 匡史 先生 (合) Think Body Japan 代表

参加人数：20 人(スタッフ含)

今回、生涯学習部研修会を飛騨地域にて開催しました。

講師の先生は飛騨地域で活動をされてる(株)ケアトピックの上井雅史先生と愛知県にて活動されてる(合)Think Body Japanの小幡匡史先生をお招きし、「理学療法士が“地域”で必要な専門以外のスキル」をテーマにご講演いただきました。

上井先生からは地域で必要な専門以外のスキルとして「医療福祉のマネジメント」・「生活モデルの視点」のテーマについてご講演いただき、多職種が関わる中でのマネジメントの考え方、チームアプローチ、医療モデルと生活モデル、自立生活運動(IL 運動) 自立から自律へ、などとても興味深い内容のお話を聞くことができました。また、それぞれのテーマでグループディスカッションも行われ、経験年数・所属も違う PT 同士が意見を交わしあい盛り上がりました。

小幡先生のショートケースディスカッションでは、実際に愛知県で行っている活動内容や理学療法士が地域包括ケアシステムで求められる背景についてケースを挙げてお話いただき、身近な事に感じながらとても勉強になりました。

【当日の様子】



最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました上井先生、小幡先生をはじめ、賛助会員の皆様、本研修会に携わっていただいた生涯学習部スタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

生涯学習部 古田 裕之